

グローバルゼーションによって 深化するダイバーシティ、その光と影

相互の影響とこれからの
可能性について考える

Zoom
ウェビナー
参加無料

2021
2/5 金

13:30-15:00

急速に進展するグローバルゼーション人やモノが行き交い、新しい価値が創出されるなど、ダイバーシティ推進に与える効果・可能性は非常に大きいものといえます。

本セミナーでは、“グローバルゼーション”と“ダイバーシティ”という2つのキーワードに着目し、それらの融合によって生じる課題や、これからの可能性について明らかにすることで、今後のさらなるダイバーシティ推進に向けた方向性を探ります。

ゲスト



野村 浩子 氏
ジャーナリスト



浦 亜弓 氏
トレーニングファシリテーター

申込方法

本セミナーはオンライン会議システムを利用して開催するものです。
詳しい参加方法等については、お申込みいただいた方へ2021年
2月4日(木)までにお知らせします。
参加を希望する方は、下記リンクもしくはQR コードの申込フォーム
からお申込みください。

参加申込締め切り

2021年2月2日(火)

申込フォーム

<https://www.of.miyazaki-u.ac.jp/~web-enq/athena2/athena8.html>



QR コードは(株)
デンソーウェーブの
登録商標です

主催：全国ダイバーシティネットワーク組織 九州・沖縄ブロック

お問い合わせ：宮崎大学 清花アテナ男女共同参画推進室

(全国ダイバーシティネットワーク 九州・沖縄ブロック取りまとめ幹事機関)

Tel.0985-58-7508 E-mail info-athena@med.miyazaki-u.ac.jp



○-Progressive Initiatives of
Empowering Network for Diversity

グローバル化によって 深化するダイバーシティ、 その光と影

ー相互の影響とこれからの可能性について考える

2021/5^金

13:30-15:00

プログラム

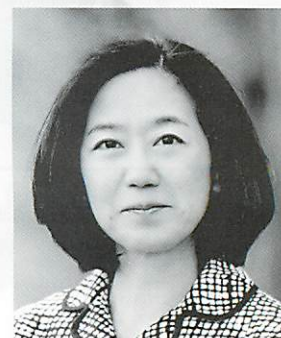
全体司会 野依 智子 氏 福岡女子大学 副学長

- 13:30～ 開催挨拶 池ノ上 克 氏 宮崎大学長
- 13:35～ ゲストからの問題提起
“それぞれの立場から考えるグローバル化とダイバーシティ”
- 13:55～ トークセッション
“グローバル化とダイバーシティがもたらす影響とこれからの可能性”
- 14:35～ 質疑応答
- 15:00 閉会

ゲストプロフィール

野村 浩子 さん(ジャーナリスト)

1962年生まれ。84年お茶の水女子大学文教育学部卒業。日経ホーム出版社（現日経 BP）発行の「日経 WOMAN」編集長、日本初の女性リーダー向け雑誌「日経 EW」編集長、日本経済新聞社・編集委員、淑徳大学教授などを経て、2020年4月東京家政学院大学特別招聘教授、東京都立大学法人監事。2019年3月には東京ソワール社外取締役役に就任。財務省・財政制度等審議会委員、経済産業省・なでしこ銘柄基準検討委員会委員、神奈川県男女共同参画審議会委員をはじめ政府、自治体の各種委員を務める。著書に「女性リーダーが生まれるとき」（光文社新書）、「未来が変わる働き方」（KADOKAWA）などがある。



浦 亜弓 さん(トレーニングファシリテーター)

1971年生まれ。93年広島安田女子大学文学部卒業。英会話学校で研修や授業内容向上のトレーニングを担当。その後、英国系大手リクルーティングファームに転職、外資系金融機関への採用サービスの提供、転職者へのキャリアコンサルティングを担当。米国系総合化学品メーカーであるダウ・ケミカル人事部ではアジア・パシフィック地域の人材開発の実行リーダーとして13カ国のコンサルティングに従事。2006年に独立し、アサーティブコミュニケーション、コンフリクトマネジメント、クロスカルチャー、ダイバーシティ、リーダーシップなどの専門分野を生かし、国内外のセミナー等で活躍している。



全国ダイバーシティネットワーク組織九州・沖縄ブロック会議参画機関(2020年12月現在)

大分大学／沖縄科学技術大学院大学／鹿児島大学／九州大学／九州工業大学／九州産業大学／熊本大学／久留米大学／佐賀大学／長崎大学／福岡女子大学／宮崎大学／琉球大学